



谷川まゆみ

谷川まゆみ 検索
ブログ



森ゆき子

森ゆき子 検索
ブログ



苦瓜かずしげ

苦瓜かずしげ 検索
ブログ

みんなの
願い

子ども医療費無料化 7月から始まる

引き続き所得制限の 撤廃めざしてがんばります

7月1日から念願の子ども医療費無料化が実施されています。乳幼児医療受給者は40,538人、子ども医療受給者数は25,195人、合計65,733人(7月1日現在)の子どもたちが、通院・入院とも無料となっています。

しかし、約17,000人の子どもたちは、所得制限のため負担が残り、3歳から就学前までは2割負担、小学1年生から中学3年生までは大人と同じ3割負担のままであります。持病のある子の親にとっては、大きな負担となっており、子育て支援として、所得制限の撤廃めざし、さらに運動を広げていきましょう。



～市民のみなさんからメールが届いてます～

これで、お金を心配せず病院に行けます



コツコツ頑張る
共産党さん
ありがとう



無料化実現のあゆみ

2007年 4月 日本共産党県議団・姫路市会議員団が「子ども医療費無料化」をいっせい地方選挙の公約に掲げ、機会あるごとに本会議や厚生委員会で取り上げる。

2011年 7月 市内の父母らが「子ども医療費無料化を求める会」を結成し、1回目の署名活動等をはじめ12月に請願を提出したが、審議未了となる。

2014年 7月 再度「中3までの医療費無料化」を求め、病院・PTAなど団体も含め署名活動を開始。

9月 議会の全会派をまわるが、紹介議員は共産党議員だけだった。個人署名約14,000筆、団体署名78筆を添えて請願を提出。

10月 2日 本会議にて全会一致で請願採択される。



子ども医療費無料化を求める署名の山
若い父母のみなさんと一緒に請願を提出

それホント!? 子ども医療費無料化で自治体にペナルティー

子ども医療費無料化において、国は市町村が現物給付方式、つまり窓口負担なしの助成を行うと、国民健康保険療育費等国庫負担を減額するペナルティーを科しています。

姫路市の平成25年度の減額分は、約2,100万円で、本年度見込み額は、約6,100万円となっています。

本来ならば、国が子育て支援として行うべきところを地方自治体が努力して行っていることに対し、国庫補助を減額することは、言語道断です。全国知事会や市長会からも「減額の廃止」を求める声が、広がっています。

憲法違反の

戦争法案の先どりか?

高卒・大卒名簿11300人分を 自衛隊に提供

本人の同意、保護者の承諾なしの 情報提供は即刻やめよ

姫路市は、平成25年5月24日に自衛隊兵庫地方協力本部長と「自衛官募集適齢者情報の取扱に関する協定」を結び、高卒・大卒予定者の名簿を、紙と電子媒体によって情報提供してきました。

自衛官適齢者名簿の情報提供は、国からの法定受託事務であり、提供するか否かは、自治体の裁量権があります。また、名簿の情報提供は、姫路市個人情報保護条例の「目的外使用」となるため、原則「個人への通知」が必要となります。が、例外規定によって、「公告」で済まされ、本人や保護者も知らない間に情報提供されていることは、大問題です。



7月13日、国民平和大行進が
来姫、姫路市役所の
非核平和都市宣言碑の前で

(左から苦瓜、谷川、森の各市議)

	住民基本台帳の閲覧	紙媒体での住民基本台帳情報の提供	電子媒体での住民基本台帳情報の提供
神戸市	●		
尼崎市	●		
西宮市	●		
芦屋市	●		
伊丹市			●
宝塚市	●	●	
川西市		●	
三田市	●		
猪名川町	●		
明石市	●		
加古川市	●		
高砂市	●		
稻美町	●		
播磨町	●		
西脇市	●		
三木市	●		
小野市	●		
加西市		●	
加東市	●		
多可町	●		
姫路市		●	●
市川町	●		
福崎町	●		
神河町	●		
相生市	●		
赤穂市	●		
宍粟市	●		
たつの市	●		
太子町	●		
上郡町		●	
佐用町	●		
豊岡市		●	
養父市		●	●
朝来市			●
香美町	●		
新温泉町		●	
篠山市	●		
丹波市	●		
洲本市			●
南あわじ市		●	●
淡路市			●

平成26年度の閲覧は29、紙媒体の提供は9、電子媒体での提供は7自治体です。養父市は、平成27年度は紙媒体のみの提供。朝来市は平成27年6月から閲覧のみ。

実現しました

小・中学校の図書室に 学校司書配置

日本共産党市議員団は小・中学校の図書館に専任の学校司書の配置を一貫して求めてきました。2014年9月議会の文教委員会において全会派賛同で教育長に配置を要望することができ、次の12月議会では森ゆき子議員が本会議質問でこの問題を取り上げ、教育長から2015年度から配置する旨の答弁を引き出しました。

このような経過で、今年度から35の全中学校区に1人の学校司書が配置されました。基本的には週の内1日は中学校、2日は小学校に勤務する形での学校司書が図書館業務に当たっています。児童生徒の図書館利用が活発になり喜ばれています。また、今後の増配置が求められています。

請願に対する各会派の態度

請願内容	日本共産党	ひめじ未来力	市民クラブ・民主党	創政会	自由民主党	公明党	新生ひめじ	維新の党	結果
憲法違反の「安保関連法案」の廃案を求める意見書について	○	○	✗	✗	✗	✗	✗	✗	不採択
義務教育費負担制度の堅持、および負担率「2分の1」への復元と、30人以下学級の実現を求ることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

全国で265の議会が「廃案」「慎重に」の意見書を採択。しかし、姫路市議会では日本共産党議員団の谷川・森・苦瓜の各市議と伊藤議員（無所属）が賛成しましたが、他の全議員が反対し不採択になりました。

新体制のもと力をあわせ頑張ります

日本共産党市議団
の新体制

谷川まゆみ 団長
厚生委員会
姫路駅周辺整備特別委員会

森ゆき子 幹事長
議会運営委員会、経済委員会
子育て支援対策特別委員会、農業委員会

苦瓜かずしげ 団員
文教委員会、地方創生・広域連携特別委員会
姫路福崎斎苑施設事務組合議会議員